

経済透視図

003

クライメートテック 室効果ガス排出量実質
に対する関心がますます ゼロ)の達成と、締約国
す高まっている。クラ 会議(COP)26で確認
イメートテックは、深 された平均気温上昇を
刻さを増している気候 産業革命以前と比べ1
変動問題の解決に向け 5度以下に抑制する
た二酸化炭素(CO₂) 目標の設定である。
の排出量削減や、地球 結果、世界の主要各
温暖化などの対処のた 国においてそれぞれ目
めのテクノロジを指 標を設定され、それ
す。クライメートテック に向けた努力をコミット
クが盛り上がった契機 することとなった。日
は、パリ協定における 本においても30年まで
2050年までのカー 比46%の排出量削減と
ボンニュートラル(温

クライメートテックの近況

50年までの実質排出量 減に一定程度普及
ゼロの達成を掲げ、削 減に取り進むこととな
った。

クライメートテック 光・風力発電、電気自
動車(EV)、リチウ
ムの領域は多岐にわた

新技術、官民で実用化・普及



SMBBC日興証券
プライベート・
キャピタル・
ソリユーション室
野田 宣幸

がが進んでいる。日本 本はトップランナーの
において普及が進み 一角と言え、具体的に
つつあるが、気候や地 形など固有の問題を抱
えており、諸外国と比 較して高コスト傾向に
ある。

ペロプスカイト太陽 電池は、軽く折り曲げ
ることができる。ビル
の壁面などに貼ること
ができる。さらに、蛍
光灯のような弱い光で
も発電できる特徴を持
ち、室内に設置するこ
ともできる。

このため、日本のよ
うに平地が少なく従来
型太陽光パネルの設置
場所が限られる場合に
も活用しやすい。ま
た、量産に成功した場
合、製造工程の単純さ
から製造コストは従来
型の2分の1程度まで
下がる可能性がある
とされる。

浮体式の洋上風力発
電は、先行して普及が
進んだ着床式と異な
り、水深が深い海域で
も活用が可能である。
また、海底環境に与え
る影響が着床式よりも
小さいというメリット
も大きい。

これらの技術につい
ては、日本以外も国を
挙げて実用化に力を入
れている。従来型の太
陽光パネルのように先
行していたものの、他
国に追い抜かれてしま
うことがないよう、官
民を挙げての実用化・
普及への取り組みが重
要である。

無断転載・複写禁止